

みやぎ型管理運営方式の現場視察について

(宮城県議会 建設企業委員会 県内調査)

企業局では、厳しさを増す経営環境においても持続可能な水道経営を確立するため、民の力を最大限活用した「宮城県上工下水一体官民連携運営事業」(みやぎ型管理運営方式)を令和4年度から開始しております。

この度、宮城県議会建設企業委員会において、別紙日程表のとおり県内調査が実施されることとなり、その中で、みやぎ型管理運営方式を導入している「南部山浄水場」の現状及び運営権者である「株式会社みずむすびマネジメントみやぎ」が実施している DX 関連の取組状況を視察する予定です。

取材を希望される方は、5月26日(月)正午までに上記連絡先へ申込みをお願いします。

記

1 日 程 (視察行程の詳細は別紙を御参照ください)

令和7年5月26日(月)～27日(火)

※南部山浄水場、(株)みずむすびマネジメントみやぎの視察は 5月27日(火) です

2 取材対応可能な視察先及び調査内容等

- (1) 5月27日(火)10:00～ 南部山浄水場 (白石市福岡長袋字南部山 7-1)
 - みやぎ型管理運営方式の効果検証について
 - (2) 5月27日(火)15:15～ (株)みずむすびマネジメントみやぎ (仙台市青葉区立町 27-21)
 - 運営権者が実施している DX 関連の取組について
- ※(株)みずむすびマネジメントみやぎには駐車場はありませんので御注意ください。

3 参 考「みやぎ型管理運営方式」について

上水道、工業用水道及び流域下水道の3事業をコンセッション方式※で一体的に20年間管理・運営を行う全国初の取組です。

これにより、従来よりもコストを抑えた事業運営を行い、経営基盤の強化と将来の水道料金の上昇抑制を図るとともに、運営権者である「株式会社みずむすびマネジメントみやぎ」と連携し、これまで同様、安全・安心な水の供給と、安定的な汚水の処理を行っています。

※PFI法第16条に基づいて、事業の最終責任と所有権を公共が保有したまま、施設に運営権を設定し、官民間で締結される実施契約で定められた責任分担に基づいて、運営権を保有する民間事業者(運営権者)が、施設の利用者から料金を徴収して施設の運営を行う事業スキーム

宮城県議会 建設企業委員会 県内調査日程

※取材可能な視察先は「南部山浄水場」、「株式会社みずむすびマネジメントみやぎ」のみとなります。

年月日 (曜日)	行 程			調 査 内 容 等
	着	場 所	発	
令和7年 5月26日 (月)	10:00	栗原市	11:00	「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備に向けた、高規格幹線道路整備の取組について（新設橋梁下部工躯体）」 (仮称) 栗原インターチェンジ
	13:30	石巻市	15:00	「河道掘削工事におけるAIを活用した生産性向上への取組について」 株式会社丸本組
	15:15	石巻市	16:45	「吉田川、多田川等の都市河川の流域治水について」 国土交通省東北地方整備局北上下流河川事務所
令和7年 5月27日 (火)	10:00	白石市	11:30	「みやぎ型管理運営方式の効果検証について」 南部山浄水場（仙南・仙塩広域水道事務所）
	13:30	仙台市	15:00	「豪雨による土砂災害リスクを予測する新手法の開発について」 東北大学 災害科学国際研究所
	15:15	仙台市	16:15	「運営権者が実施しているDX関連の取組について」 株式会社みずむすびマネジメントみやぎ
調 査 委 員		◎ わたなべ 拓 藤 原 益 栄 村 上 智 行	○ 遠 藤 隼 人 中 島 源 陽 本 木 忠 一	佐々木 功 悦 阿 部 眞 喜 荒 川 洋 平 高 橋 啓 [◎委員長 ○副委員長]

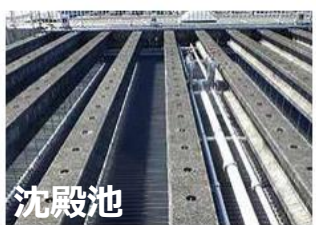
1. 調査内容（南部山浄水場）

1. みやぎ型の導入効果について

- ・大きなコスト削減、水道料金の値下げ、D X化の実装など

2. 施設見学

- 浄水処理の過程を見学



2. 調査内容（株）みずむすびマネジメントみやぎ

1. 運営権者が実施しているD X関連の取組について

- ・水みやぎD Xプラットフォーム
- ・統合型広域監視制御システム など

2. 施設見学

- 遠隔監視の状況について、実機による見学

